

領収証

岸田敦子

様

No.

★ ￥16,500-

但 議会報告 No.163 A4版 3000枚

令和5年 10月 13日 上記金額正に領収いたしました

内 訳

収 入
印 紙

税抜金額 15,000 円
消費税額等(10%) 1,500 円

名 刺・はがき・オフセット印刷全般
ゴム印・各種印鑑・パソコン用各種印鑑

プリント ム

〒574-0072 大阪府大東市深野4-5-3
TEL 072-871-4612
FAX 072-873-1329

経費の範囲

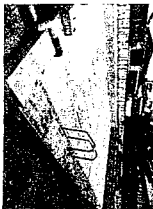
- ☐ 調査研究費
- ☐ 研修費
- ☒ 広報費
- ☐ 広聴費
- ☐ 要請・陳情活動費
- ☐ 会議費
- ☐ 資料作成費
- ☐ 資料購入費
- ☐ 通信交通費
- ☐ 人件費
- ☐ 事務所費

使途項目

- ☐ 交通費
- ☐ 宿泊費
- ☐ 自動車借上料
- ☐ 燃料費
- ☐ 有料道路通行料
- ☐ 駐車場料金
- ☐ 通信運搬費
- ☐ 土産代
- ☐ 会場借上料
- ☐ 機械器具等借上料
- ☐ 委託料
- ☐ 講師謝礼
- ☐ 飲食費
- ☐ 出席者負担金
- ☐ 会費
- ☒ 印刷製本費
- ☐ 翻訳料
- ☐ 消耗品費
- ☐ 新聞雑誌購読料
- ☐ 書籍購入費
- ☐ 資料購入費
- ☐ 固定電話料金
- ☐ 携帯電話料金
- ☐ インターネット料金
- ☐ 貸金
- ☐ 賃借料
- ☐ 維持管理費
- ☐ 備品購入費
- ☐ その他の費用

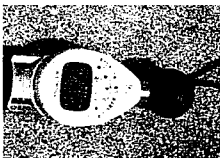
議会報告

No.163 2023年10月13日号
発行：日本共産党四條畷市議会議員
岸田あつこ
連絡先：090-3495-2192
tkbzy500@cwk.zaq.ne.jp



様子
の書き指針小

した。
確認しま
る様子を
をしてい



市民から「学校に熱中症指数はあるか。暑い時の運動はどうか」と心配する声があり、岸田議員は市内の学校を見学すると、各学校で熱中症指数を計測し、運動を中止する



いじめ対策、水泳授業など
学校教育について質問

岸田あつこの
一般質問①

市では昨年度から四條畷小学校と南小学校の水泳授業を民間委託し、水泳授業の時間に子どもたちは市内のスイミングプールに通っています。今年度からは恐ヶ丘小学校も追加されました。民間委託を歓迎する声がある一方、「水泳授業が年4回となり、十分な泳力がついていない」「など不安の声も聞かれます。市

水泳授業の民間委託とプールの水の管理

2022年度のいじめの認知件数は、コロナ前と比較し、増加傾向となっています。学校ではスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの専門職を配置・増員し、日常的に情報を共有しています。岸田議員が「さらなる専門職を増員、また少人数級を含め教員を増やすことが求められている」と訴えると、市は「国や府に要望する」と答弁しました。

◆スクールカウンセラー
各校に配置(計8人)。府から各中学校に週1回のカウンセラーが3人、2校の小中学校に年間30回程度のカウンセラーが1名、市独自に配置しているカウンセラーが4人。シフトを組んで配置している。
◆スクールソーシャルワーカー
各中学校に1人を基本として、西中は校区も広いので週2回、畷中と田原中は週1回配置。

いじめの認知は増加傾向 教員増でゆとりある教育を！

9月議会の一般質問が14・15日に行われ、日本共産党の岸田あつこ議員は大きく3項目を質問しました。今回は学校教育について質問した内容をお伝えします。

整理番号	
------	--

2023年度分

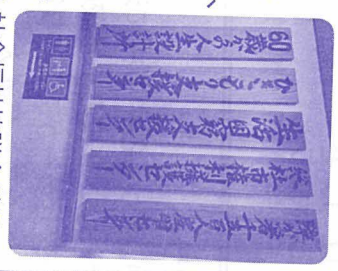
経費の範囲
☐ 調査研究費
☐ 研修費
☒ 広報費
☐ 広聴費
☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
☐ 資料作成費
☐ 資料購入費
☐ 通信交通費
☐ 人件費
☐ 事務所費

使途項目
☐ 交通費
☐ 宿泊費
☐ 自動車借上料
☐ 燃料費
☐ 有料道路通行料
☐ 駐車料金
☐ 通信運搬費
☐ 土産代
☐ 会場借上料
☐ 機械器具等借上料
☐ 委託料
☐ 講師謝礼
☐ 飲食費
☐ 出席者負担金
☐ 会費
☒ 印刷製本費
☐ 翻訳料
☐ 消耗品費
☐ 新聞雑誌購読料
☐ 書籍購入費
☐ 資料購入費
☐ 固定電話料金
☐ 携帯電話料金
☐ インターネット料金
☐ 賃金
☐ 賃借料
☐ 維持管理費
☐ 備品購入費
☐ その他の費用

弱い立場の人に寄り添う 福祉王国 総社市

総社市は人口7万人弱、「全国屈指の福祉文化先駆都市」をめざしています。
2015年8月に市職員や医師会などで構成する「ひきこもり支援等検討委員会」を設置。翌年に市内17地区の懇談会で実態把握し、207名のひきこもりがいることが明らかになりました。

その後、ひきこもり予防として長期欠席の児童生徒の状況把握と分析・整理などを行い、支援策としてひきこもり支援センターの開設、居場所の開設、家族会の設立を行います。



社会福祉協議会が担っている事業の数々

支援センターの運営は社会福祉協議会に委託し、訪問、電話、メールで相談対応。実相談者は441人に上り、このうち79人が居場所を利用したり、ボランティア体験や就労、進学・復学もするなど、社会参加に踏み出すことができます。



常駐の居場所「ほっとタッチ」戸建て住宅を借り上げ、畑も

ひきこもりへの理解を広げる取り組みにも力を入れ、「ひきこもりサポーター」の養成講座には91人が登録。常設の居場所の運営に関わるなど支援の輪を広げています。
これだけ取り組んでいる市でも課題はあり、支援につなげられない人をどうするか、重層的な支援が必要との話も出ていました。

教育福祉常任委員会 視察報告

四條畷市議会の教育福祉常任委員会は9月19・20日に先進自治体へ視察に行きました。岸田議員も参加したので、主な内容をお伝えします。

出生率2・95の力ギは5つの安心感 岡山県奈義町

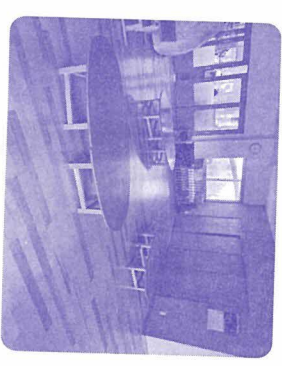
奈義町は人口約5700人、2019年に日本一の合計特殊出生率2.95を達成しました。この鍵は5つの「安心感」だとし、①住むところ ②働くところ ③負担軽減 ④悩みや喜びの共有 ⑤みんなで子育てを応援することを大切にしていると説明。

「住むところ」は月2～5万円の賃貸住宅を整備。「働くところ」は企業誘致や『しごとコンビニ事業』を立ち上げ、子育て世代やシニア世代が「ちよっとだけ」働きたい仕事の提供も行っています。

独自の子育て支援策も充実し、町の財政規模の4～5%（約2億円）で実施しています。

【奈義町独自のとりくみ】

- 保育料が国基準の半額など
- 小中学校給食が半額
- 小中学校の教育教材費を無料化
- 高校生までの医療費無料
- 大学生に独自の奨学金英金
- 不妊治療の助成
- 在宅育児の保護者へ月15,000円の支援金
- 高校生への年24万円の就学支援金
- 中3までのひとり親に年54,000円など支援金
- おたふくかせやインフルエンザなどの予防接種が無料 など



なぎチャイルドホームでは子育てアドバイザーが常駐

岸田あつこの
一般質問②

18歳・22歳の市民の名簿を
四條畷市も自衛隊へ提供

自衛官募集のため、18歳と22歳の市民の個人情報を記載した名簿を、本人の同意なく自衛隊に提供していることをご存知でしょうか？

2022年度名簿を提供した自治体が6割を超えたことが日本共産党の山添拓参院議員の調べで分かりました。

情報提供を拒否したい！

岸田議員が質問したのは、市民から、「自衛隊募集の勧誘はがきを受け取った子どもが、『個人情報提供せん』といはしいわ。拒否できへんのか』と言っていた」という声が寄せられたことがきっかけです。

自衛隊に提供されている名簿の内容は、「氏名、生年月日、性別、住所」で、「紙と電子媒体」で提供しています。

安倍元首相の発言で
名簿提供が急増！

目的は、自衛官の勧誘チラシの郵送などで、以前は多くの自治体
が名簿を提供せず、閲覧・書き写しにとどめていました。安倍晋三首相（当時）が自民党大会でこのことを批判したことをきっかけに、政府は20年12月、住民基本台帳（住基）の一部写しの提供は可能とする閣議決定をすると、22年度に名簿提供した自治体が急増。全国1747自治体中1068が名簿提供し、四條畷市も提供しています。

住基活用での勧誘は
自衛隊しがなく異質

岸田議員が、「個人情報保護法や市の個人情報保護条例があり、個人情報は保護されるべきではないのか？」と質問すると、市は「個人情報保護法の適用除外にあたる」と回答。

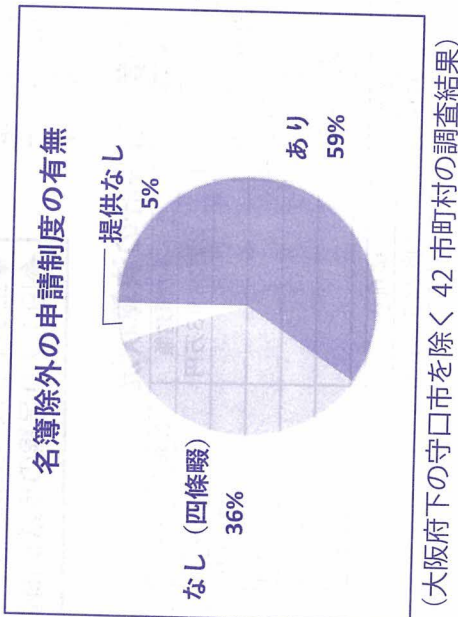
「適用除外の根拠は閣議決定で、憲法上の基本的人権が優先されるのではない。住基を活用して個別にダイレクトメールを送っているのは自衛隊だけではなく、非常に異質な方法だ」という専門家（甲南大学名誉教授で弁護士の園田寿氏）の指摘を紹介。

これは全国的な問題となっており、日本平和委員会の千坂純事務局長は「本人の同意なく個人情報を提供するの、憲法が定める基本的人権を無視している。アメリカとともに戦争できる『戦争国家づくり』の一環でもあり、不当な手段で募集を強めることに反対の声を上げていくことが必要だ」と指摘します。



大東市や寝屋川市など
名簿除外の制度すすむ

個人情報の提供について声を上げていくとともに、大阪府下で6割の自治体が「本人の申し出があれば、名簿から除外することができる」という『自衛隊への名簿提供の除外申請制度』を作っています（左表）。



四條畷市も制度を作るよう求めると、市は「他市の事務手続きの方法や事務量を調査研究して判断したい」と回答。

現段階で制度のない大東市や寝屋川市では今年度中

に制度を作るために動いています。四條畷市にも早急な対応を求め、市民の権利を守る活動を進めていきます。



経費の範囲

- ☐ 調査研究費
- ☐ 研修費
- ☒ 広報費
- ☐ 広聴費
- ☐ 要請・陳情活動費
- ☐ 会議費
- ☐ 資料作成費
- ☐ 資料購入費
- ☐ 通信交通費
- ☐ 人件費
- ☐ 事務所費

使途項目

- ☐ 交通費
- ☐ 宿泊費
- ☐ 自動車借上料
- ☐ 燃料費
- ☐ 有料道路通行料
- ☐ 駐車料金
- ☐ 通信運搬費
- ☐ 土産代
- ☐ 会場借上料
- ☐ 機械器具等借上料
- ☐ 委託料
- ☐ 講師謝礼
- ☐ 飲食費
- ☐ 出席者負担金
- ☐ 会費
- ☒ 印刷製本費
- ☐ 翻訳料
- ☐ 消耗品費
- ☐ 新聞雑誌購読料
- ☐ 書籍購入費
- ☐ 資料購入費
- ☐ 固定電話料金
- ☐ 携帯電話料金
- ☐ インターネット料金
- ☐ 賃金
- ☐ 賃借料
- ☐ 維持管理費
- ☐ 備品購入費
- ☐ その他の費用

領収書等貼付用紙

2023 年度分

整理番号

10

領 収 証

岸 田 敦 子

様

No. _____

★ ￥16,500-

但 議会報告 No.165 A4版 3000枚

令和5年 11月 17日 上記金額正に領収いたしました

内 訳

収 入
印 紙

税抜金額 15,000 円

消費税額等(10%) 1,500 円

名 刺・はがき・オフセット印刷全般
ゴム印・各種印鑑・パソコン用各種印

プリント ム

〒574-0072 大阪府大阪市東淀川区
TEL 072-87414612
FAX 072-873-1329

経費の範囲

- ☐調査研究費
☐研修費
☒広報費
☐広聴費
☐要請・陳情活動費
☐会議費
☐資料作成費
☐資料購入費
☐通信交通費
☐人件費
☐事務所費

使途項目

- ☐交通費
☐宿泊費
☐自動車借上料
☐燃料費
☐有料道路通行料
☐駐車料金
☐通信運搬費
☐土産代
☐会場借上料
☐機械器具等借上料
☐委託料
☐講師謝礼
☐飲食費
☐出席者負担金
☐会費
☒印刷製本費
☐翻訳料
☐消耗品費
☐新聞雑誌購読料
☐書籍購入費
☐資料購入費
☐固定電話料金
☐携帯電話料金
☐インターネット料金
☐賃金
☐賃借料
☐維持管理費
☐備品購入費
☐その他の費用

経費の範囲

- ☐調査研究費
☐研修費
☒広報費
☐広聴費
☐要請・陳情活動費
☐会議費
☐資料作成費
☐資料購入費
☐通信交通費
☐人件費
☐事務所費

使途項目

- ☐交通費
☐宿泊費
☐自動車借上料
☐燃料費
☐有料道路通行料
☐駐車料金
☐通信運搬費
☐土産代
☐会場借上料
☐機械器具等借上料
☐委託料
☐講師謝礼
☐飲食費
☐出席者負担金
☐会費
☒印刷製本費
☐翻訳料
☐消耗品費
☐新聞雑誌購読料
☐書籍購入費
☐資料購入費
☐固定電話料金
☐携帯電話料金
☐インターネット料金
☐賃金
☐賃借料
☐維持管理費
☐備品購入費
☐その他の費用

高齢者の補聴器補助

9月時点で全国192
大阪5自治体が実施

四條畷市では、障がい者や18歳未満の軽度の難聴児への補聴器補助はありますが、高齢者の補聴器購入に対する補助制度はありません。市民団体から議会に、制度創設を求める陳情書が出されたことから、岸田議員は3年前からくり返し補助制度を作るよう求めてきました。全日本年金者組合の調べでは、今年9月1日時点で補助制度がある自治体は192と広がっており、大阪では貝塚市、交野市、泉大津市、岬町、富田林市が実施しています。

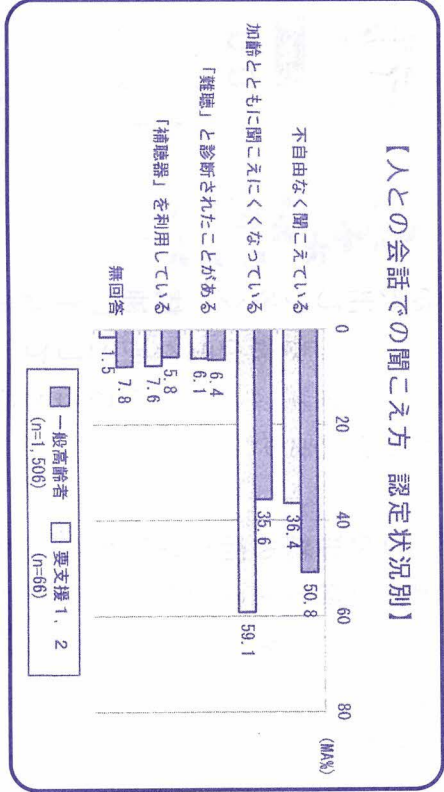
市民アンケートで補助
の必要性感じる結果に

岸田議員などの要望も受け、市は、来年度からの介護サードの計画を作るためのアンケートに「加齢性難聴について」を盛りこみ、結果が公表されました。

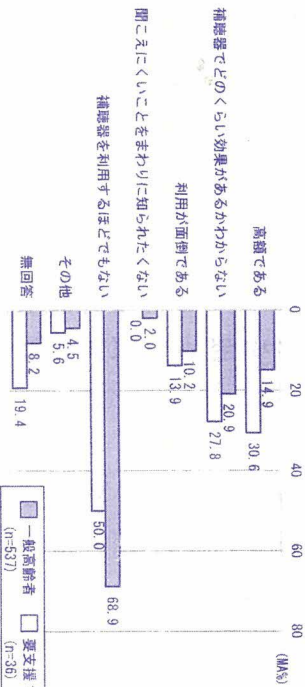
2022年度の一般会計決算を審議する予算決算常任委員会が10月3～5日に開かれました。日本共産党の岸田あつこ議員がとりあげた主な内容をお伝えします。

市民の暮らしを
一般会計決算の岸田議員の質問

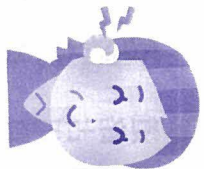
結果では、一般高齢者と要支援1・2（軽度の介護度）の高齢者の意識は大きく異なり、「加齢とともに聞こえにくくなっている」が一般高齢者35・6％に対し、要支援の方は約6割で、介護が必要な方はど難聴にも影響することがかかります。



【補聴器を利用していない理由 認定状況別】



(市のアンケート結果から転載)



(裏面に続く)

岸田議員は、この結果を受けて、補助制度を作るよう求めました。市は「まず適切な受診をうながす」などの答弁で、制度的に消極的でした。

議会報告

No.165 2023年11月17日号
発行：日本共産党四條畷市議会議員
岸田あつこ
連絡先:090-3495-2192
fkby500@cwk.zaq.ne.jp



経費の範囲

- ☐ 調査研究費
☐ 研修費
☒ 広報費
☐ 広聴費
☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
☐ 資料作成費
☐ 資料購入費
☐ 通信交通費
☐ 人件費
☐ 事務所費

使途項目

- ☐ 交通費
☐ 宿泊費
☐ 自動車借上料
☐ 燃料費
☐ 有料道路通行料
☐ 駐車料金
☐ 通信運搬費
☐ 土産代
☐ 会場借上料
☐ 機械器具等借上料
☐ 委託料
☐ 講師謝礼
☐ 飲食費
☐ 出席者負担金
☐ 会費
☒ 印刷製本費
☐ 翻訳料
☐ 消耗品費
☐ 新聞雑誌購読料
☐ 書籍購入費
☐ 資料購入費
☐ 固定電話料金
☐ 携帯電話料金
☐ インターネット料金
☐ 賃金
☐ 賃借料
☐ 維持管理費
☐ 備品購入費
☐ その他の費用

なわて健康相談24の相談件数

	2022年度 (6ヵ月半)	2023年度 (5ヵ月)
ストレス・メンタルヘルスに関する相談	389	403
気になる身体の症状に関する相談	63	99
治療に関する相談	16	58
家庭看護に関する相談	8	19
夜間休日の医療機関案内	4	8
健診・ブックに関する相談	2	3
紹介・手配に関する相談	3	1
健康保持・増進に関する相談	1	2
育児に関する相談	1	1
母子保健に関する相談	0	0
その他	1	2
合 計	488	596

弁護士による法律相談

毎月第2水曜 夜7時～ 日本共産党四條畷市委員会
相談をご希望の方は岸田議員(090-3495-2192)までご連絡下さい。

- 「起立性調節障害」の理解と不
算に賛成しました。
- 登校児への対応
- 生理用品のトイレへの設置
- まちかどベニチの設置、社会福
祉協議会の「コトス」への援助
- インフルエンザ予防接種の補助
- ひきこもり支援 など

岸田議員は以下の項目も取り
上げ、2022年度一般会計決
算に賛成しました。

市の答弁では、路線価(国税
庁が定めた土地の価格)をもと
に料金を設定しているとのこと
ですが、条例が施行されて24年
間、料金は改定されていません。
近隣市の状況を確認すると、
北河内では枚方市、寝屋川市、
門真市が料金を改定し、それぞ
れ四條畷より高く設定していま
す。岸田議員は、税収増が見込
まれるなら改定の検討を求め
ました。

4月1日に施行されました。

四條畷市では、1997年頃
の収入が91%を占めています。
阪ガス、関西電力、NTTから
用料収入は6115万円、大
道路を管理する自治体が徴収し
ています。市の昨年度の道路占
路料を徴収する条例を作るこ
とを提案。98年12月議会に条例
が制定され、99年(平成11年)
4月1日に施行されました。

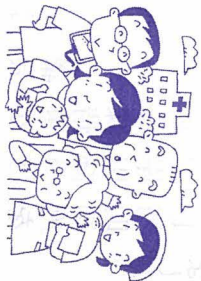
電柱や電線などの
道路占用料について

道路占用料は、電柱や通信線
など道路を使用する対価として、
道路を管理する自治体が徴収し
ています。市の昨年度の道路占

24時間対応の健康相談

一年で相談1100件

コロナ禍、岸田議員は自宅療
養者が医療にかかれず亡くなっ
たり、自殺者が増加した状況か
ら、医師等によるオンライン相
談などをくり返し要望してきま
した。
そうした声も受け、市は健康
や子育てについて気軽に相談で
きる機関を考え、3月5日、24
時間対応する相談ダイヤルを昨
年9月から開設。昨年度は約半
年で596件の相談があり、今
年度も8月末までの5ヵ月で4
88件と、1年間で約1100
件の相談があっ
たことがわかり
ました。
なかでも、メ
ンタルヘルス・
ストレスの相談



この事業の昨半年ほどの委
託料は約217万円。全国の自
治体から事業を請け負っている
のでこの費用でできているとの
説明ですが、改めて調査したい
と思います。

うかがえます。

なわて健康相談24

おとうさん、おかあさん、子育てまるごと相談できます
～四條畷市民のための相談ダイヤル～ (フリーコール)

☎0800-500-8260

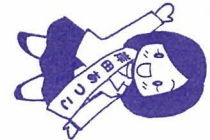
いつでも
気軽に
専門相談

24時間365日対応しています。
通話料・相談料は無料です。
医師・看護師等の専門職員が常駐しています。

チャットボットでも
相談できます！

お問い合わせ：四條畷市 健康福祉部 福祉政策課 TEL072-877-2121(代表)・FAX072-877-5955

経費の範囲	
☐ 調査研究費	
☐ 研修費	
☐ 広報費	
☐ 広聴費	
☐ 要請・陳情活動費	
☐ 会議費	
☐ 資料作成費	
☐ 資料購入費	
☐ 通信交通費	
☐ 人件費	
☐ 事務所費	
更迭項目	
☐ 交通費	
☐ 宿泊費	
☐ 料上借車動	
☐ 燃料費	
☐ 有料道路通行料	
☐ 駐車料金	
☐ 通信運搬費	
☐ 土産代	
☐ 会場借上料	
☐ 機械器具等借上料	
☐ 委託料	
☐ 講師謝礼	
☐ 飲食費	
☐ 出席者負担金	
☐ 会費	
☒ 印刷製本費	
☐ 翻訳料	
☐ 消耗品費	
☐ 新聞雑誌購読料	
☐ 書籍購入費	
☐ 資料購入費	
☐ 固定電話料金	
☐ 携帯電話料金	
☐ インターネット料金	
☐ 賃金	
☐ 賃借料	
☐ 維持管理費	
☐ 備品購入費	
☐ その他の費用	



市民の声が市政を動かす②

市役所と田原支所のトイレに

生理用品を置くと市が発表！

議員も要望しています。さらに進むよう、これからも声をあげていきます。



校方市役所のトイレに置かれた生理用品BOX

男女共同参画審議会が11月20日に開かれ、岸田議員も委員として出席。第2次四條畷市男女共同参画推進計画の進捗状況が議論されました。

委員からは、市の管理職や審議会等の女性の比率向上や男性の育児休暇取得率の促進、学校教育でのLGBT啓発促進やDVの予防、市民団体も要望していました。市民の声が進める嬉しいニュースです。

全国では学校のトイレでの設置も進んでおり、これも市民団体や岸田

12月議会 本会議の報告と市長や議員の期末手当引き上げに反対

動物愛護の請願が可決

また、猫や犬などの保護に取り組みむ市民の方々から「地域小動物の適正な愛護及び管理に関する条例（仮称）の制定に関する請願書」が提出されました。

野生の犬猫の保護活動の一環として去勢・避妊手術に補助金を出すことや小動物の虐待の禁止、里親探しの推進などを要望する内容で、全会一致で可決されました。



施術の済んだネコは「さくら猫」といって耳の先をさくらの花びら型にカットします。病気に罹りにくく、長生きします。

※報酬審議会とは
市長などの特別職の給与や議員報酬が適正かどうかを第三者が審査する機関で、12月に第1回目が行われ、来年1月末までに計4回開催。報告書が2月に提出され、その意見が来年度予算に反映される予定です。



賛成で可決されました。

人は反対しましたが、その他の議員の26の案件が出されたので一部お伝えします。

四條畷市議会の12月議会が1日から始まり、初日の本会議に手当を引き上げる必要はない」と述べ、岸田議員と維新の会の議員の計4人は反対しましたが、その他の議員の26の案件が出されたので一部お伝えします。

市長・副市長・教育長の特別職と市会議員の冬の期末手当（民間でいうボーナス）を0.1カ月分引き上げると市会議員の冬の期末手当（民間でいうボーナス）を0.1カ月分引き上げると市会議員は、討論で物価指数を示した市民と話をすると、『1日2食にして食費を抑えている』『ガス代が高いからお風呂の回数を減らした』などの話が出る。物価高騰で苦しむなか、市民の理解を得られるとは思えない」と指摘しました。

議員報酬については、「特別職の給与とともに、報酬審議会（※）で議論されることとなり、議員報酬の

領収証

岸田敦子 様 No. _____

★ ￥27,500-

但 議会報告 No.167 A4版 5000枚

令和6年 2月 9日 上記金額正に領収いたしました

内 訳

収入	税抜金額	25,000 円
印 紙	消費税等(10%)	2,500 円

名刺・はがき・オフセット印刷全般
コム印・各種印鑑・パソコン・写真・名刺
プリントム

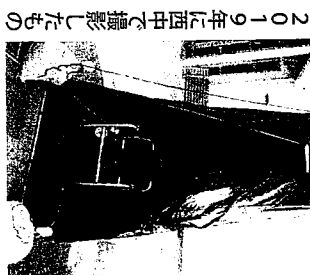
〒574-0072 大阪府大東市東雲4-5-12
TEL 072-871-4612
FAX 072-873-1329

議会報告

No.167 2024年2月9日号
発行：日本共産党四條市会議員
岸田あつて
連絡先：090-3495-2192
tkbzy500@cwk.zaq.ne.jp

トインは、インホールに直接流せる「インホールトイレ」を購入し、西中・駿中・田原小・南小、入し、西中・駿中・田原小・南小、くすのき小にそれぞれ5つずつ設置できるようにしています。

南海トラフ地震は静岡県から宮崎県までの被害が想定される巨大地震で、特に太平洋沿岸の甚大な被害が予想されています。他、府県からの早期対応の見込みがあり、市独自の備えは重要で、今後、避難所の備蓄品なども紹介していきたいと思えます。「こんな時はどうなるの？」など、みなさんの声をとお聞かせください。



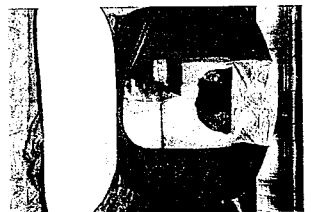
能登半島地震から1カ月以上、懸命の復旧作業がすすまられ、仮設住宅の入居やホテル・旅館での避難生活もすすんでいます。が、体育館などの避難所生活は余儀なくされている方がまだ1万人を超えています（5日現在）。市民から「市の避難所準備はどうなっているの？」などの声が寄せられていることから、市の防災対策の一部を紹介します。

ハート型1400
ペイント2800を確保

市は昨年12月、西中体育館を避難所と想定した防災訓練・講演会を実施し、市職員を中心に避難所を開設するまでの作業の確認を行いました。

体育館に簡易ベッドとハイチェアを設置（写真）ハイチェアは半屋根になっており、シヨンは半屋根になっており、大人2人を基本に、子どもがいる世帯は子ども1、2人での使用を想定。各避難所に設置される予定です。

海トラフを念頭にハイチェア1400台、約1400ベッド2800を購入しています。



南海トラフの想定被害
広範囲で被害の可能性

今後、南海トラフ地震が起きる確率が高いとされており、マグニチュード9が想定されている。

四條市の被害は、震度が6弱〜5強（2018年の大阪北部地震では震度5弱、揺れによる全壊・半壊は約1300棟、液状化は約2600棟、火災による焼失は約700棟、避難所生活をすると3400人を超える想定されています。

避難所の受入れ可能人数は合計で約6000人ですが、一人当たりの面積は2.8㎡（2m×1.4m）のスペースの計算で、だいたいの量一枚分くらいです。避難所は住んでいる地域での割り当てはなく、どの避難所に行ってもかまいません。災害時にどの避難所に行くか、ご家族などで相談しておいてください。

※裏面にも図を掲載してあります。

経費の範囲

- ☐ 調査研究費
- ☐ 研修費
- ☒ 広報費
- ☐ 広聴費
- ☐ 要請・陳情活動費
- ☐ 会議費
- ☐ 資料作成費
- ☐ 資料購入費
- ☐ 通信交通費
- ☐ 人件費
- ☐ 事務所費

使途項目

- ☐ 交通費
- ☐ 宿泊費
- ☐ 自動車借上料
- ☐ 燃料費
- ☐ 有料道路通行料
- ☐ 駐車料金
- ☐ 通信運搬費
- ☐ 土産代
- ☐ 会場借上料
- ☐ 機械器具等借上料
- ☐ 委託料
- ☐ 講師謝礼
- ☐ 飲食費
- ☐ 出席者負担金
- ☐ 会費
- ☒ 印刷製本費
- ☐ 翻訳料
- ☐ 消耗品費
- ☐ 新聞雑誌購読料
- ☐ 書籍購入費
- ☐ 資料購入費
- ☐ 固定電話料金
- ☐ 携帯電話料金
- ☐ インターネット料金
- ☐ 賃金
- ☐ 賃借料
- ☐ 維持管理費
- ☐ 備品購入費
- ☐ その他の費用



四條市の防災対策
避難所の被災対策について

2023年度分

整理番号

経費の範囲

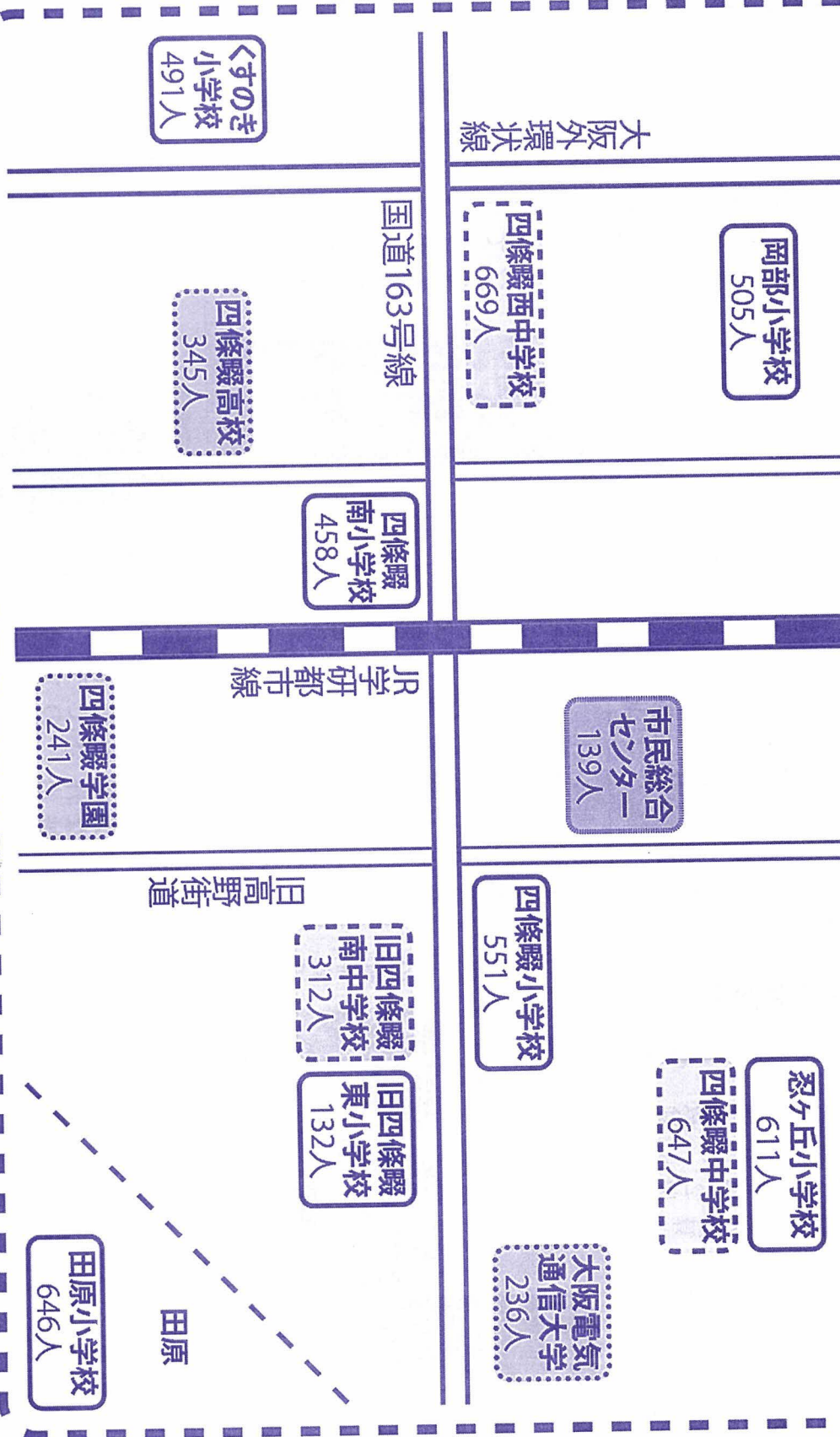
- ☐ 調査研究費
☐ 研修費
☒ 広報費
☐ 広聴費
☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
☐ 資料作成費
☐ 資料購入費
☐ 通信交通費
☐ 人件費
☐ 事務所費

使途項目

- ☐ 交通費
☐ 宿泊費
☐ 自動車借上料
☐ 燃料費
☐ 有料道路通行料
☐ 駐車料金
☐ 通信運搬費
☐ 土産代
☐ 会場借上料
☐ 機械器具等借上料
☐ 委託料
☐ 講師謝礼
☐ 飲食費
☐ 出席者負担金
☐ 会費
☒ 印刷製本費
☐ 翻訳料
☐ 消耗品費
☐ 新聞雑誌購読料
☐ 書籍購入費
☐ 資料購入費
☐ 固定電話料金
☐ 携帯電話料金
☐ インターネット料金
☐ 賃金
☐ 賃借料
☐ 維持管理費
☐ 備品購入費
☐ その他の費用

指定避難所と避難者の受入れ可能人数

(体育館と教室の合計)



【四條暖市地域防災計画 令和4年度改定版 資料から引用】

※災害の種類、規模により開設できない避難所があるかもしれません。
JRから西(地図左側)は大地震で液状化しやすい地域とされています。
旧東小、旧南中の地域は土砂災害警戒区域とされています。

※国際赤十字や人道援助を行っている世界のNGOが集まって作った「スライ
ア基準」(人道憲章と人道対応に関する最低基準)は1人当たり3.5㎡が必
要としていますが、市の計画で示されている基準は1人当たり2.8㎡です。
避難が長引く状況となれば、災害関連死を防ぐためにスライア基準を超える
スペースの確保が求められます。

経費の範囲

- ☐ 調査研究費
- ☐ 研修費
- ☒ 広報費
- ☐ 広聴費
- ☐ 要請・陳情活動費
- ☐ 会議費
- ☐ 資料作成費
- ☐ 資料購入費
- ☐ 通信交通費
- ☐ 人件費
- ☐ 事務所費

使途項目

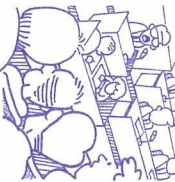
- ☐ 交通費
- ☐ 宿泊費
- ☐ 自動車借上料
- ☐ 燃料費
- ☐ 有料道路通行料
- ☐ 駐車料金
- ☐ 通信運搬費
- ☐ 土産代
- ☐ 会場借上料
- ☐ 機械器具等借上料
- ☐ 委託料
- ☐ 講師謝礼
- ☐ 飲食費
- ☐ 出席者負担金
- ☐ 会費
- ☒ 印刷製本費
- ☐ 翻訳料
- ☐ 消耗品費
- ☐ 新聞雑誌購読料
- ☐ 買入職社賃
- ☐ 買入職社賃
- ☐ 資料購入費
- ☐ 固定電話料金
- ☐ 携帯電話料金
- ☐ インターネット料金
- ☐ 賃金
- ☐ 賃借料
- ☐ 維持管理費
- ☐ 備品購入費
- ☐ その他の費用

<2月定例議会の日程>

3月7日(木) 代表質問
8日(金) 総務建設常任委員会
12日(火) 予算決算常任委員会
(補正予算の審議)
13~15日 予算決算常任委員会
(一般会計・介護保険・下水道の当初予算の審議)
22日(金) 本会議(議案の採決)、一般質問
25日(月) 一般質問

『代表質問の順番』

- ①大阪維新の会(30分)
 - ②瞬ビジョンの会(20分)
 - ③市議会公明党(20分)
 - ④なわて葵風会(40分)
 - ⑤日本共産党 岸田あつこ(10分)
- ※()の時間は質問のみで、答弁は含みません。



【岸田あつこの代表質問の項目】

- 1.暮らし応援の施策について
- 2.市の防災対策強化について
- 3.公共施設等個別施設計画について
- 4.教育施策について
- 5.北河内4市リサイクル施設組合のあり方について
- 6.国や大阪府の施策・要望について

標準保険料率どおりに改定した場合の影響
値上げ上位10都府県

	年収400万円の 4人世帯		年収240万円の 単身世帯	
	値上げ 市町村	値上げ市 町村数の 割合	値上げ 市町村	値上げ市 町村数の 割合
①大阪府	43	100%	43	100%
②宮城県	35	100%	35	100%
③岡山県	27	100%	25	93%
④広島県	23	100%	23	100%
⑤佐賀県	20	100%	18	90%
⑥大分県	18	100%	17	94%
⑦千葉県	53	98%	53	98%
⑧青森県	39	98%	32	80%
⑨山口県	18	95%	18	95%
⑩東京都	58	94%	58	94%

2月26日付のしんぶん赤旗より

と岸田議員は訴えましたが、岸田議員は討論で、この値上げは到底認められない」と反対しましたが、他の議員は質問も理由も述べず賛成しました。

市の値下げの努力も水の泡
新年度は全市町村値上げ

四條畷市では、コロナ禍という事態を受けて、国保の基金を取り崩し、保険料軽減に努めました。これは、日本共産党が長年主張してきたもので、4年間の基金から繰入総額は5億8000万円、一人当たりの保険料軽減額は約5万5000円で、コロナ禍中、大変な生活を強いられた市民の負担軽減に大いに役立つものでした。こうした対策の結果、四條畷の保険料は大阪府下で安い方となりました。一方で、大阪府が示す保

険料は全国一高い水準に引き上げられ、完全統一の保険料とする大阪は、新年度、全ての市町村で保険料が値上げとなります(表参照)。
岸田議員は値上げに反対

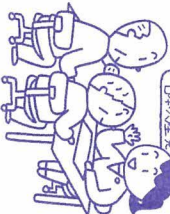
【訂正とお詫び】

四條畷市の避難所の状況をお伝えした2月9日の『議会報告』の記事中、避難所の一人当たりの面積を「2.8㎡(2m×1.4m)」と書きましたが、正しくは「4㎡(2m×2m)」の間違いでした。市の資料にあった計算式を間違っ

て解釈したため、誤った数字をお伝えしてしまいました。

一人当たりの面積が4㎡だと、「スライ

プ基準」(人道憲章と人道対応に関する最低基準)の一人当たり3.5㎡を超えており、その点も含め訂正し、お詫び申し上げます。
なお、避難所の受入れ可能人数の合計約6,000人と各避難所の人数は間違っていないと



田あつこ(09-2192-0345)までお問合せください。
お支払い等、お困りの方は、岸田あつこ(09-2192-0345)までお問合せください。

今後、6月中旬に保険料の納付書が送られてきます。保険料減免制度も改悪され、対象者が減りますが、所得が減った世帯に対する減免は残ります。